



きたあきつ

学校教育目標 **学び合う子 やさしく かしこく たくましく**

所沢市立北秋津小学校 学校だより 4月号 令和5年4月10日

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 瀬川 英二

春の暖かい日差しの中、新1年生70名を迎え、全校児童482名で令和5年度がスタートしました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。本日を迎えることができましたこと、本当にうれしく存じます。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より学校の教育活動に対する温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。引き続き、お力添えをいただけますようお願い申し上げます。

私は、今年度、校長として着任しました瀬川 英二（せがわ えいじ）です。北秋津小学校のよき伝統を受け継ぎ、学校教育目標「**学び合う子 やさしく かしこく たくましく**」の実現のために尽力してまいります。よろしく願いいたします。

さて、今年は4年に1度のラグビーワールドカップがフランスで開催されます。かつてのフランス代表の名選手が次の言葉を残しています。

“ ラグビーは、少年をいち早く紳士にし、

その紳士にいつまでも少年の心を持ち続けさせる ”

自律をするということです。自分の欲求や考えや思いと葛藤させながら、自分なりに調整して、自分の力で行動決定ができるようになっていく。来年の3月を迎えるとき、子供たちにとっての“ラグビー”が“北秋津小学校”であれたとしたら、うれしいです。自律に向けて、子供たち一人一人が生き生きと学校生活を送ることができるよう、保護者の皆様、地域の皆様のご支援をいただきながら、教職員一同が「ONE TEAM きたあきつ」となって育ててまいります。

その第一歩として、始業式では、子供たちに「トライアルアンドエラー」という話をしました。子供時代は、何をやるにしても初めてであったり、挑戦であったりします。間違いや失敗は多くあります。間違いや失敗から学び、行動を変えていくことで成長しよう、「トライアルアンドエラー」が当たり前の雰囲気のある学校にしよう、というメッセージを伝えました。失敗を乗り越える方法を身につけさせることが、社会で生きていくうえでとても大切だと考えます。

そのためにも、子供たちに多様な経験、体験を。感染症の状況は変化しつつありますが、引き続き所沢市教育委員会の指導のもと、子供たちの安全を最優先に判断し、対応してまいります。改めて、北秋津小学校にかかわる皆様のご協力をよろしく願いいたします。

◎本日、教科書を配布しました

無償給与制度により、義務教育の児童に対し、国が無償で配布しているものです。大切に使うようご家庭でもお声かけをお願いいたします。